

大雨で河川氾濫が起きそうなとき

災害時の情報（警戒レベル）

みなさんの命を守る行動

警戒レベル 1

気象庁が発表
早期注意情報

心構えを高める
たとえば・・・
◎気象情報に注意

警戒レベル 2

気象庁が発表
洪水注意報、大雨注意報等

避難行動を確認

たとえば・・・
◎ハザードマップで避難経路を再確認
◎周辺の雨の状況に注意

警戒レベル 3

市が発令
危険な場所から
高齢者等避難

高齢者等 避難に時間を要する人は避難

たとえば・・・
◎親戚宅・知人宅・職場など、浸水しない（3階以上を含む）より安全な場所へ
◎最寄りの避難所へ
◎警戒レベル4 全員避難に備えて非常持出袋を再確認

警戒レベル3相当
国土交通省・気象庁・府が発表
氾濫警戒情報、洪水警報等

警戒レベル 4

市が発令
危険な場所から
全員避難!!

速やかに避難先へ避難

たとえば・・・
◎親戚宅・知人宅・職場など、浸水しない（3階以上を含む）より安全な場所へ
◎最寄りの避難所へ

警戒レベル4相当
国土交通省・気象庁・府が発表
氾濫危険情報等

！ 避難の途中で危険を感じたら、近くの安全な場所へ

たとえば・・・
◎最寄りの避難所へ
◎最寄りの避難場所（水害時（津波）避難ビルへ）
◎高い建物や高い場所へ

災害発生
又は
切迫

警戒レベル 5

市が可能な範囲で発令
緊急安全確保

！ 浸水の中を避難するのはとても危険です。

命の危険 直ちに安全確保！

たとえば・・・
◎最寄りの避難場所へ
◎最寄りの避難場所（水害時（津波）避難ビルへ）
◎高い建物や高い場所へ

警戒レベル5相当
国土交通省・気象庁・府が発表
氾濫発生情報、大雨特別警報等

避難するときの注意点

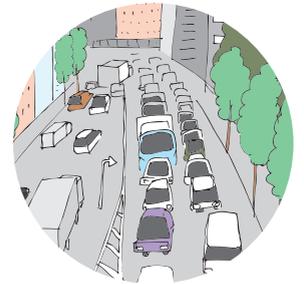
大雨の中や周辺が浸水してから外に出るのは危険です

浸水のおそれが高いときには、歩かず屋内で待機しましょう。



原則歩いて避難

やむをえず車での避難が必要な方は、高齢者等避難など、より早い段階で避難を開始してください。



浸水した道路は通らない

水が濁って、足元が見えにくくなります。マンホールや排水溝などに転落して危険です。



※ 河川や災害の状況により必ずしもこの順番で情報がでるとは限りません。状況に応じた柔軟な対応が必要です。

避難はどうする？

浸水が浅い、家屋倒壊の危険性が低いなど
自宅にとどまれる方

無理に外に出ない

風雨の状況によっては、家にとどまる方が安全です。自宅の浸水しない安全な場所に避難しましょう。



浸水が深い、家屋倒壊の危険性が高いなど
自宅にとどまれない方

早めの避難

浸水の可能性のない場所へ早めに避難しましょう。親戚宅・知人宅・職場などへの避難も選択肢の1つです。

避難所へ避難するなら
開設状況を確認



津波避難ビルについて

イメージ

大阪市では、河川氾濫や津波から一時的または緊急的に命を守るための施設として津波避難ビルの確保を進めています。

いざというときのために、最寄りの津波避難ビルを確認しましょう。



不大阪市

つなみ ひなん
津波避難ビル
Tsunami Evacuation Bldg.
海嘯避難楼 / 해일 대피 빌딩
ひなん かのう じかん
避難可能時間「24時間」